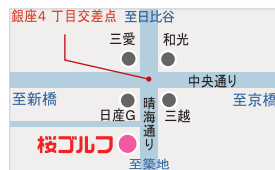


株式会社 桜ゴルフ
 東京都中央区銀座5-9-1 銀座コティビル3階
 (銀座4丁目交差点より1分)

【お問い合わせは】

0120-83-5021
 本社営業部 03-3572-8511
 伊勢丹新宿店 03-3358-9181
<https://www.sakuragolf.co.jp>



ゴルフ人気続く 25年相場、6年続伸



草分けとしての使命をー
 創業者 佐川 八重子

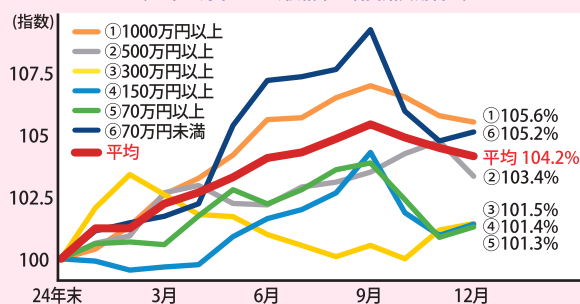
25年の関東圏平均相場は+4.2%となり、20年以降、6年連続上昇しました。法人の名門回帰と個人のクラスアップ需要をはじめとする会員志向は根強く、上昇相場を下支えしました。需給は法人では高額、個人では高額・中堅で買いが先行しました。

価格帯別(グラフ①)では全価格帯でプラスとなりました。特に、総額1000万円以上(+5.6%)と70万円未満(+5.2%)の上昇が目立ち、500万円以上(+3.4%)も堅調な推移を見せました。

地域帯別(グラフ②)では、25年も名門人気と近場志向から神奈川(+9.4%)、東京(+9.0%)が強さを見せました。また、夏の猛暑が続く中、河口湖や大浅間など涼しいリゾートコースが注目され、山梨(+12.9%)

① 25年の価格帯別相場推移(関東圏)

(24年12月末=100、価格帯は名変諸費用含む)



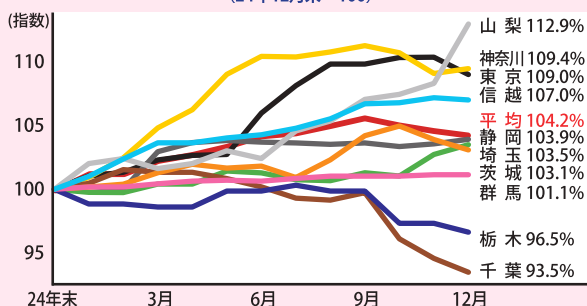
年会費値上げ相次ぎ 相場は終盤軟調に

9月まで順調に推移していた平均相場ですが、10月以降下落に転じました。10・11・12月と値下がりし、コロナ禍以降続くブームの下では初の続落となりました(左下の星取表)。

相場の軟化は上昇が続いてきた銘柄の反動安のほか、年会費の値上げラッシュが大きな要因です。最大手PGM・アコディアGが秋以降、年会費の値上げを発表したこともあり、

② 25年の地域帯別相場推移(関東圏)

(24年12月末=100)



26年の年会費値上げは過去最多の221コースに上ります。こうした事態を受け、使用頻度の低いコースの保有見直しが広がり、中堅下位のお手頃価格帯を中心に処分が殺到しました。

12月後半からは売りが減少し、安定した買いによって需給が改善しつつあります。値上がりに転じる銘柄もみられ、相場反転の兆しが出てきました。

例年、1月以降は春のシーズンを見据え、春高相場へ向かいます。相場が上昇する前の1・2月が購入の好機といえます。専門家のアドバイスを受けベス卜な選択をしたいものです。

関東圏平均相場の月別騰落状況

年/月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間騰落
2014年	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	▲7.7
2015年	●	○	-	●	○	●	●	●	●	●	●	-	▲6.2
2016年	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	▲6.3
2017年	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	0.9
2018年	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	●	●	1.7
2019年	○	○	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	▲3.2
2020年	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	0.3
2021年	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	9.1
2022年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	6.3
2023年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5.4
2024年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8.6
2025年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	4.2

○：値上がり ●：値下がり -：横ばい

～25年相場のポイント～

- 平均相場は年間+4.2%で6年連続の上昇
- 名門回帰鮮明、高額価格帯が全体相場を牽引
- 地区別では近場志向とリゾートコース人気目立つ
東京・神奈川、山梨・信越が突出した伸びみせる
- 年会費の値上げ響き秋以降の相場は軟調
26年の値上げコースは過去最多の221数える
- 12月の中盤に入り需給改善・相場反転の動きも
- 今後、処分一巡、1月以降の法人の動き活発化等で
春高前の1～2月が好機、銘柄選びは慎重に